

各位

「同志社大学 2025 ALL DOSHISHA 募金」へのご協力をお願い

平素は本学の教育・研究活動および学生支援への取組に対しご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、世界はかつてない不安に包まれています。世界中で多くの人々が苦しんでおられる現状において、まずは、苦しみの中におられる方々、そのご家族、関係者の方々に心よりお見舞い申し上げます。また、困難な状況下において、医療や物流などの分野で社会生活を支えて下さっている方々に、心からの敬意と謝意を表します。

本学でも新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、学生の入構禁止措置や春学期の原則ネット配信授業を実施するなど、私達にとってこの上ない苦渋の決断を強いられました。しかし、教職員はこの危機的な状況においても、これまで積み重ねてきた経験を活かしてネット配信授業（双方向オンライン授業やオンデマンド活用授業等）を実施するなど、同志社の教育は止めない、という強い意志を持って取り組んでおります。

また、本学では、今般のコロナ禍の影響に伴い、学生納付金負担者の家計急変や、学生のアルバイト収入が激減している状況に対応するため、新たな支援方策と既存の支援制度の積極的な活用により、経済的に困窮した状況に陥っている学生を手厚く支援することを基本方針とした緊急対応策を講じることといたしました。

現在、教職員に募金を呼びかけておりますが、目の前の、困難な状況にある学生を救うために、皆様にもぜひご協力をお願いいたします。「同志社大学 2025 ALL DOSHISHA 募金」の「特定寄付奨学金」は、緊急対応の奨学金の財源となりますので、その支援もご検討ください。

他方、現在本学は創立 150 年を迎える 2025 年に向けて、「同志社大学ビジョン 2025」を掲げており、このような困難な状況においても着実に実施計画を推進してまいります。このビジョンを含めた本学における近況の報告として『Newsletter』も同封いたしますので、ご覧ください。

本学の教育理念と募金事業にご理解をいただき、より一層の温かいご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

同志社大学長

植木朝子